

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	スポーツ合宿補助事業			650134	担当課	文化・スポーツ振興課			
	開始年度	平成24(2012)		終了予定年度	平成32(2020)		作成責任者	森田哲也		
	歳出費目	款)教育費	項)保健体育費	目)保健体育総務費			決算附属資料	260	頁	
	施策の大綱	観光業の振興			関連計画等		-			
	施策名	スポーツ観光を推進する			根拠法令等		福知山文化・スポーツ合宿誘致補助金交付要綱			
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業			<input type="checkbox"/> その他 ()					
基礎情報	事業目的(あるべき姿)	スポーツ合宿により、本市の恵まれた資源を最大限に活用し、市内外の交流人口拡大及び競技力の向上を図る。また、合宿時期が集中している7月、8月の繁忙期を除く期間への補助制度とすることで、1年間を通して本市で合宿誘致を図る。								
	対象者	市内宿泊施設数		対象者数	21		一人当たりコスト	181.43		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>								
	事業概要	7・8月と土日を除いたスポーツ施設に空きが多い時期に、本市で合宿を行う団体を対象に、1泊当たり1,500円、上限15万円までの宿泊補助金を支出する。								
	主な経費と具体的内容(H29実績)	項目		具体的な内容				H29経費		
		負担金補助及び交付金		スポーツ合宿補助金				1362		
関連事業										
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求			
	事業費	当初予算・・・①		2,200	2,450	2,250				
		補正予算等・・・②		0	0	0				
		繰越し等・・・③		0	0	0				
	財源内訳	一般財源		0	0	2,250				
		国支出金		1,100	0	0				
		府支出金		0	0	0				
		地方債		0	0	0				
		その他特財		1,100	2,450	0				
		特定財源名称(H29実績)	スポーツ合宿補助事業繰入			1,299	地域振興基金	36	頁	
		みらい戦略一括交付金			63	府補助金	28	頁		
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.18/0	0.17/0	0.17/0				
概算人件費・・・④		1,440	1,360	1,360						
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			3,640	3,810	3,610					
執行状況	執行額・・・⑥		1,884	1,362						
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		85.6%	55.6%						
業績指標	成果実績(アウトカム)実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標			
		利用者延泊泊数	泊	942/1100	992/1500	/1500	1500			
	活動実績(アウトプット)実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標			
		説明会の実施	回	1/2	1/2	/2	2			
		単位あたりコスト		1,884.0	1,362.0					
		ホームページでの周知・説明	回	0/0	1/1	/1	1			
	単位あたりコスト		1,362.0							

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	△	スポーツによる観光振興を図るが、現況では、消費動向に与える影響は限定的である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	△	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	利用者が固定化してきているが、空き施設の効率的な活用を図ることはできている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	事業実施によるスポーツ振興の効果がみられる制度とすることが必要である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	本制度の対象者である学生が合宿をしやすい休暇時期が制度対象外となっており、固定的な利用者はいるが、流動性がない。	
	今後の課題及び方向性	合宿誘致のためには、長期間の休暇時期である夏季を補助対象期間に加え、より多くの団体が福知山での合宿を計画するよう制度の見直しについても検討の余地がある。 本市での合宿を機に、市内高校運動部活動等との交流等が行える仕組みが必要である。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所見		
三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所見			
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の稼働率向上か、観光施策が事業目的があいまいになっている。 ・一定ニーズがあり継続が望ましいが、実施方法については再検討が必要。 ・市の強みのスポーツ(ソフトテニス)などを生かした「スポーツ観光」政策になっていない。 ・そもそも「スポーツ観光」とは？福知山の判断(定義)はどこなのか。 ・補助対象期間及び対象日を制限していることについては再検討が必要。 ・宿よりも教育分野でのスポーツ振興補助として、組み立てるほうがまだターゲットに直接的で無理が無いのではないかと(判定人意見) ・補助金による人の呼び込みは大切だが、プライベートでも来てもらえるよう連携が必要。 			
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし		
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】		
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		